

5. PhotoManager と電子小黒板のオフライン連携 NEW

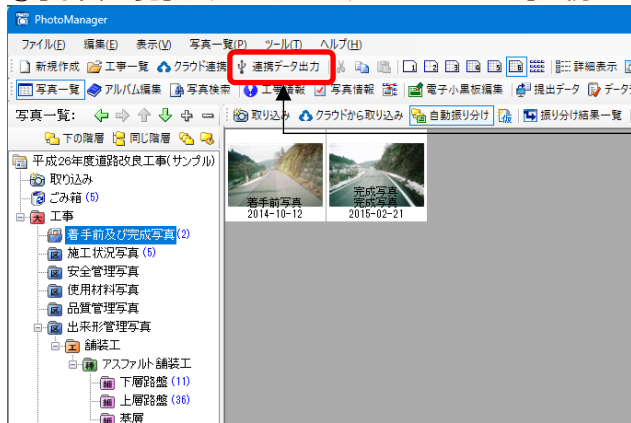
PhotoManager で作成した工事情報や電子小黒板を、クラウドを使用せずに USB ケーブル使って電子小黒板アプリに取込みが可能です。

インターネット環境がなく、クラウド連携が利用できない場合にご活用ください。

工事情報・黒板情報を出力する

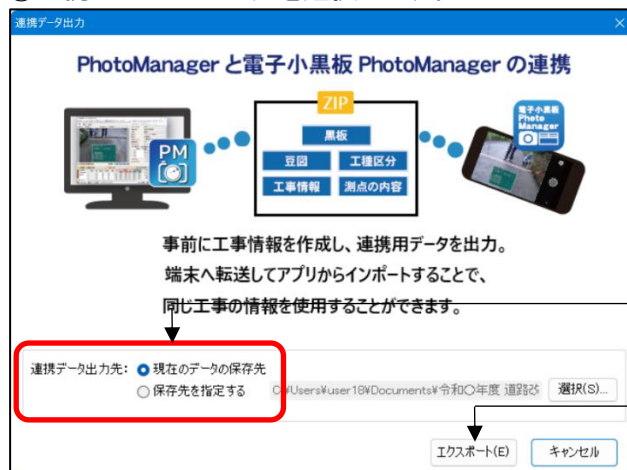
アプリに取り込むための工事情報や黒板情報を出力します。

① [写真一覧] ウィンドウにて、ツールバーの [連携データ出力] ボタンをクリックします。



① [連携データ出力] をクリックします。

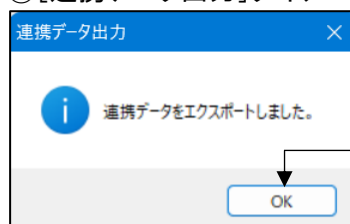
② 連携データの出力先を選択します。



① 出力先を選択します。

② [エクスポート] をクリックします。

③ [連携データ出力] ダイアログが表示されます。



① [OK] をクリックします。

④ 出力された連携データの保存先フォルダが表示されます。
フォルダには「工事名.ZIP」という名前のファイルが作成されます。

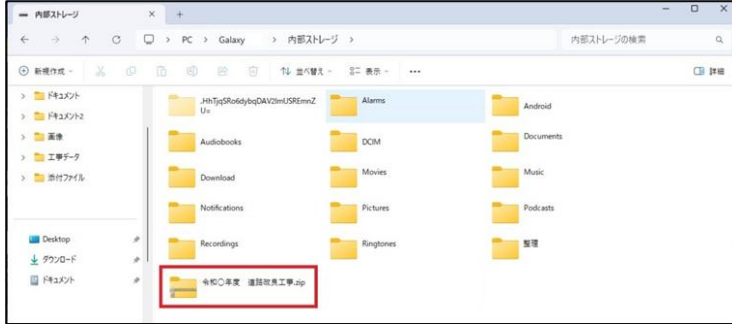
電子小黒板アプリに連携データを取り込む

PhotoManager から出力した連携データを電子小黒板アプリに読み込み連携します。

Android 端末の場合

①Android 端末とパソコンを USB ケーブルで接続します。

②エクスプローラーから端末の「内部ストレージ」内に、出力した zip ファイルを保存します。



③アプリを起動し以下の手順で取り込みます。

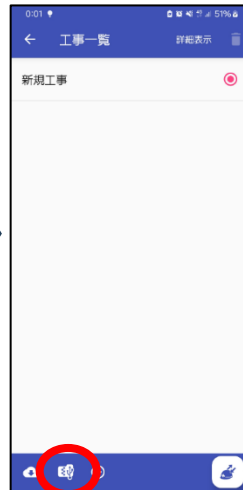
①工事情報タブ



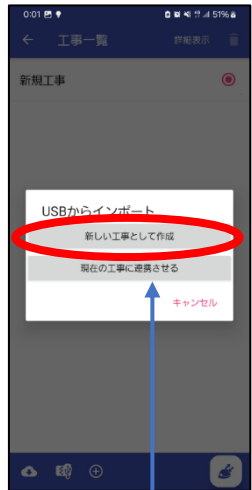
②工事一覧をタップ



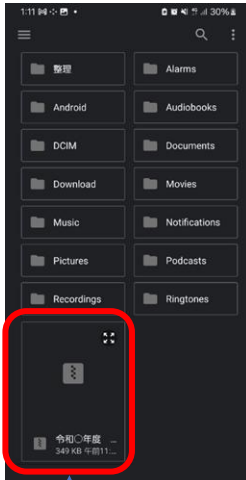
③USB からインポートをタップ



④新しい工事として作成



⑤ZIP ファイルをタップ



②で内部ストレージに保存したZipファイル

⑥連携データに設定完了



先にアプリで工事データを作成し、写真を撮影している場合は、[現在の工事に連携させる]を選択します。連携後は、アプリの工事情報が PhotoManager で作成した工事情報に変更されます。

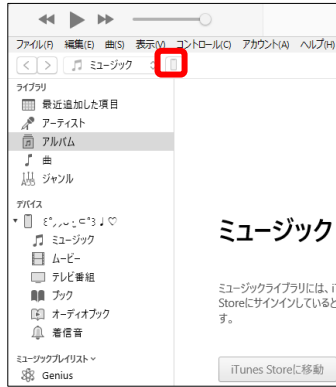
iOS 端末の場合

※Apple が提供するソフト「iTunes」が必要です。

①iOS 端末とパソコンを USB ケーブルで接続します。

②iTunes を起動し、端末ヘータを送信します。

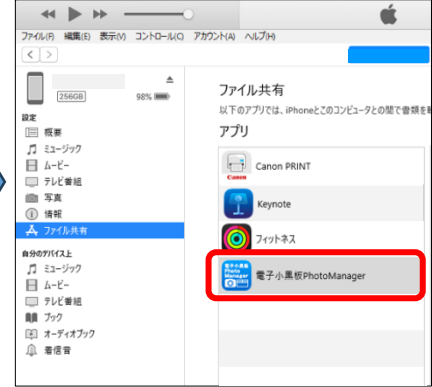
①端末アイコンをクリック



②ファイル共有をクリック

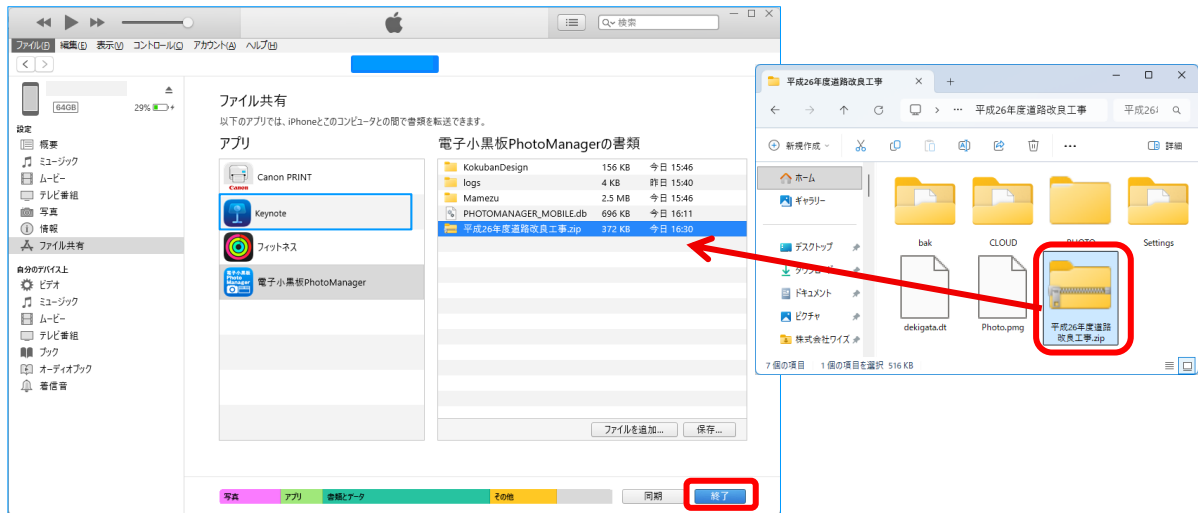


③[電子小黑板 PhotoManager]をクリック



④電子小黑板 PhotoManager の書類欄に「出力した連携データ(Zip ファイル)」をドロップします。

ファイルが追加されたら[終了]ボタンをクリックします。



③アプリを起動し、以下の手順で取り込みます。

①工事情報タップ



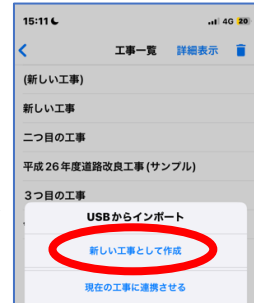
②工事一覧をタップ



③USB からインポートをタップ



④新しい工事として作成



すでにアプリで当該工事の写真を撮影している場合は、[現在の工事に連携させる]を選択します。連携後、工事情報は PhotoManager の内容に上書きされます。



電子小黑板アプリで撮影した写真を取り込む

電子小黑板アプリで撮影した写真は、スマートフォンまたはタブレット端末とパソコンを USB ケーブルで接続し、エクスプローラーを使用してパソコンに保存します。

■Android 端末の場合

エクスプローラーで [内部ストレージ] → [DCIM] → [PhotoManager] と進むと、写真が表示されます。

※端末によって保存先フォルダが異なる場合があります。

トップ画面から [写真一覧] をタップし、[写真のアップロードについて] ボタンをタップすると、保存先を確認できます。



■iOS 端末の場合

エクスプローラーで [Internal Storage] → [DCIM] と進み、撮影日付のフォルダを選択すると写真が表示されます。※端末によって保存先フォルダが異なる場合があります。